

相撲選手の心がけ（こども版「相撲綱領」）

相撲は、追力とスピードがある現代のスポーツであるとともに、日本で古くから行われている日本の国を代表する文化でもあります。私たちは、相撲を愛し、相撲の稽古をして鍛えることによって、たくましい体とねばりづよい心をつくりあげ、心も体も立派な人間として大いに世の中の役に立つようにしなければなりません。そしてまた、私たちは、このようなすばらしい相撲を世界中の多くの人々が好きになってくれるように、相撲を世界に広めていくように努めなければなりません。

そこで、相撲の選手は、次の事柄に注意しながら、それぞれいっしょうけんめい相撲の稽古に励んでいきましょう。

○相撲選手は、スポーツ選手らしく正々堂々として、いつも元気で、明るく、きちんと生活するようにしましょう。

○相撲選手は、力が強く技がうまくなることとともに、いつも健康でいること、そしてより一層健康になることをめざして相撲を取りましょう。

○相撲選手は、勝ち負けにこだわることなく、全力でがんばることが一番大事で、それができたら喜びましょう。また、がんばった相手の選手のことも大いにたたえ、いつも礼儀正しく行動しましょう。

○相撲選手は、ルールを守り、審判の先生の言うことに従い、いつも正しくすがすがしく競技しましょう。

○相撲選手は、体が大きいか小さいかにかかわらず、筋道の通った正しい考え方にしながら稽古を重ね、自分らしさを発揮しながら、どんどん強くなっていくように努力しましょう。

○相撲選手は、何事にもどんどん積極的に取り組み、落ち着いて考え、苦しいことやつらいことにもへこたれず、あれこれほしがったりしないようにしましょう。また、年上の選手のことを尊敬し、年下の選手のことはいがって面倒を見、よその人への思いやりのある行い、周りの人のことをよく考えたふるまいをするなど、豊かな心を持つように努めましょう。

○相撲選手は、誰もが相撲を好きになって相撲を取るようになり、日本の国の中だけでなく外国でも相撲を取る人がどんどん増えていくよう、相撲のすばらしさを広めていきましょう。